

「福祉用具専門相談員」資格取得講習会

お知らせ & 申し込みについて (ご案内 2024年3月開催)

福祉用具、福祉機器など福祉・医療分野、暮らしやものづくりに関心のある方、援助が必要な方を支援したい方、ぜひ資格を取得しておくことをお勧めします。

対象学科:[ロボット・メカトロニクス学科](#)・[看護学科](#)・[臨床工学科](#)・[管理栄養学科](#)

正規料金は、46,200円ですが・・・

→ 団体割引で、39,000円、さらに修了後には29,000円を大学が補助します。
(簡単な受講ガイダンス(注意事項など)と振込み用紙配布は1月に入ってから行います。)
(修了証発行後、受講者の口座に大学より振り込みがされます)
→したがって、**実際には10,000円のみ**の負担となります

<講習会日程> **7日間(内、5日間はオンライン受講)**

2024年 3月 1日(金)、4日(月)、5日(火) ←この3日間は zoom 講座
7日(木)、8日(金) ←この2日間は感染予防の下で機器操作
12日(火)、13日(水) ←この2日間は zoom 講座

<福祉機器の操作等、体験実習場所> E3号館 2F プロジェクト室
E1号館 1F 福祉機器モデルルーム

<定員> 20名(申し込みが超過した場合も実施の仕方を検討して受け入れる予定)

<主催> 日本アビリティーズ協会

<受講希望の締め切り(第一次締め切り)> **12月18日(月)**

<講習会参加希望の提出先>

メールにてお申し込みください。

宛先: ogawa@rm.kanagawa-it.ac.jp (地域連携・貢献センター)

件名: 福祉用具専門相談員講習会受講申し込み

送信内容: ①お名前、②学籍番号、③所属学科、④携帯電話番号 (基本的にはメールにて連絡をやりとり致します。緊急連絡用です。これまで電話することはありませんでした。)

問合わせ: 地域連携・貢献センター

小川 (E1-402室) 046-291-3153(内線 3742)

下の写真は、受講風景です。(左端の写真は対面講義の様子です。今年度はオンラインですので、ご自宅で講義を受けていただきます。なお、本講習会は当大学において、10年以上の実績があります)。



<<裏ページもご参照ください>>

福祉用具専門相談員講習会の過去の講義内容、時間割(今年度も内容は変わりません)

第一日目

- 9:15- 9:30 オリエンテーション
- 9:30-10:30 特別講義「福祉用具の重要性と福祉用具専門相談員の使命」
- 10:30-11:30 福祉用具の役割
- 11:30-12:30 福祉用具専門相談員の役割と職業倫理
- 13:30-15:30 介護保険制度等の考え方と仕組み
- 15:30-17:30 介護サービスにおける視点

第二日目

- 9:30-12:30 加齢に伴う心身機能の変化の特徴
- 13:30-14:30 加齢に伴う心身機能の変化の特徴
- 14:30-16:30 認知症の理解と対応

第三日目

- 9:30-11:30 リハビリテーション
- 11:30-12:30 13:30-14:30 福祉用具の特徴・活用（杖・歩行器）
- 14:30-16:30 福祉用具の特徴・活用（自助具、コミュニケーション・社会参加関連用具）
- 16:40-18:40 住環境と住宅改修

第四日目

- 9:30-11:30 高齢者の日常生活の理解
- 11:30-12:30 13:30-15:30 介護技術（体位変換、移乗・移動、更衣、整容、入浴、排泄）
- 15:30-16:30 介護技術（食事、コミュニケーション）
- 16:30-18:30 福祉用具の特徴・活用（排泄、入浴、更衣）

第五日目

- 9:30-12:30 福祉用具の特徴・活用（車いす、クッション）
- 13:30-16:30 福祉用具の特徴・活用（移乗）
- 16:30-18:30 福祉用具の特徴・活用（起居動作、ベッド周辺機器）

第六日目

- 9:30-11:30 福祉用具の特徴・活用（床ずれ防止用具）
- 11:30-12:30 13:30-14:30 福祉用具の供給の仕組み
- 14:30-18:30 福祉用具貸与計画等の意義と活用

第七日目

- 9:30-10:30 福祉用具貸与計画等の意義と活用
- 10:30-12:30 13:30-16:30 福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成
- 16:40-17:40 修了評価
- 17:50-18:00 修了式

(備考)

看護学科の方へ

看護師/保健師の資格により、福祉用具の貸与・販売事業所で福祉用具の相談、適合などの業務にあたることはできますが、本専門研修により、知識だけではなく、自助具から最新の福祉機器の使い方、操作などを体験しながら学ぶことができますし、就職活動の資格欄や将来名刺へ看護師以外に資格記載できるので、お勧めの講習会です。

(参考)

2022.3.実施の講習会受講者数: 臨床工学科 27 名、看護学科 11 名、管理栄養学科 2 名、ロボット・メカトロニクス学科 5 名)

2023.3.実施の講習会受講者数: 臨床工学科 6 名、看護学科 11 名、管理栄養学科 0 名、ロボット・メカトロニクス学科 1 名)